

# 永田 ゆづる 県政ニュース

vol.12

令和8年(2026)4月  
発行 奈良県議会議員 永田ゆづる

Nara Prefectural Administration News



プロフィール

- 早稲田大学 商学部 卒業 ● 自民党奈良県連 政調会長
- 元NHK報道記者 奈良・仙台・東京社会部(皇室・警視庁担当)

その他の活動(所属)

経済労働委員会 副委員長 / リニア中央新幹線建設促進議連  
京奈和自動車道建設促進議連 / がん対策推進議連 / 殺処分ゼロをめざす議連  
森林・林業・林産業活性化促進議連

趣味

テニス・サウナ・愛犬 チワワと散歩

奈良市西大寺在住

自由民主党・無所属の会



永田の説明書



## 奈良公園ゴミ箱 ついに通年設置へ



県議会議員として初当選してから3年が  
経ち、任期も残すところ1年となりました。  
これまで多くの皆さまから県政へのご意見や  
ご要望をいただき、心より感謝申し上げます。  
少しずつではありますが、皆さまの声が形と  
なり、成果も見え始めています。

その一つが、3月に決定した奈良公園のゴミ箱  
の通年設置です。奈良公園では景観への配慮  
などから、約40年にわたって、ゴミ箱が設置され  
ていませんでしたが、近年は観光客増加に伴う  
ゴミの散乱や鹿の誤飲が課題となっていました。  
私は議会などで実証設置を求め、去年1月から  
試験的な設置が始まりました。そして、その効果  
が確認され、今回の通年設置につながりました。  
奈良公園は世界に誇る観光地です。歴史や  
文化、自然を守りながら、誇れる奈良を次世代  
へ引き継いでいく。その思いで、任期最後の1年、  
これまでの取り組みをさらに前へ進め、奈良の  
価値を守り高め  
る県政を実現し  
ていきます。



2月議会 経済労働委員会

## “奈良・大阪”周遊パスの効果について

質問

大阪・関西万博を訪れた観光客を奈良  
県内へどう呼び込むかという点は、万博期間  
中の大きなテーマでした。その一角を担うのが“大阪・奈良  
楽遊パス”であり、委員会ではその成果について質問しました。

このパスは奈良県と大阪観光局が合同で販売したもので、  
QRコードを提示すると2日間、一定料金で大阪と奈良の観光  
施設を巡ることができます。大阪と奈良北部を巡る4800円の  
コースは、通天閣や奈良の寺社など17施設、大阪南部と奈良  
南部を巡る3500円のコースは、岸和田城のほか、奈良県の  
室生寺や洞川温泉など19施設が対象となっています。  
しかし、パスの販売は1年間で624枚にとどまりました。当初の  
目標は年間1万4400枚で、実績はその約23分の1という結果  
でした。このうち、奈良北部が524枚、奈良南部は100枚で、  
県内各地への観光客の広がりには限定的でした。一方、この事業  
には販売や広報などで約1000万円近い予算も投入されて  
います。

万博期間中、奈良公園には多くの観光客が訪れましたが、県内  
各地への周遊にはつながっていないのではないかと。周遊パス

の結果の総括と、教訓を今後の観光政策にどのように活かして  
いくのか質問しました。

県の回答

周遊パスは、広いエリアを2日間で回る  
必要があるため、購入のハードルが高かった  
と分析している。利用者は、タイやマレーシアなど、初めて日本  
を訪れる観光客が多い上、旅行の出発前にパスが購入される  
傾向があったため、こうした分析を今後の観光政策に活かして  
いきたい。

大阪・奈良楽遊パス

目標数 14,400枚

販売数 624枚

目標の  
1  
23

Check!

※令和8年2月下旬時点



委員会動画はコチラ

# “クロスウェイなかまち” 周辺の土地活用でにぎわいを

## 意見

奈良市中町の道の駅“クロスウェイなかまち”周辺の土地活用について提案しました。道の駅南側には県の土地があり、現在は満車時の臨時駐車場として使われていますが、日常的には十分活用されていません。一方、隣接地では奈良市が7000㎡以上を想定する「奈良市文化財センター」の整備を予定し、近くには東アジア最大の蛇行剣が出土した富雄丸山古墳もあります。道の駅とあわせ、歴史・文化・観光が集まる

道の駅 クロスウェイなかまち



“奈良市西部の宝”です。経済労働委員会では、十分に活用されていない県の土地も含め、奈良市や関係部局と連携し、周辺施設と一体となった賑わいづくりを進めるよう要望しました。

委員会動画はコチラ



# 奈良の治安を守る警察本部 セキュリティ強化へ

## 実績

奈良の安全と秩序を守る奈良県警察本部のセキュリティ強化について、これまで議会などで意見してきました。そしてついに、今年2月、県警本部庁舎にセキュリティゲートの第一段階が設置されました。奈良の治安を支える拠点の安全対策が前進したことを喜ばしく思います。私は以前、奈良県警の担当記者として地域の安全を守る警察の責任の重さを実感してきました。同時に、県警本部という重要な拠点の警備が、人の目に大きく依存している現状にも課題を感じていました。県警本部は県の知事部局と同じ建物を使う合同庁舎であり、構造上、警察関係者以外も出入りしやすい環境



にあります。捜査情報などを扱う中枢であることから、セキュリティゲートの導入を提案してきました。警察本部は地域の安全を守る最後の砦です。その守りを強くすることは奈良の治安を守ることであり、県民の安心を守ることにつながります。引き続き、万全の体制となるよう全力で取り組んでいきます。

県警本部正面



# 吉野杉を守り、 木の文化を未来へ

## 実績

奈良県の県産材利用を促進する補助制度が、今年度から見直されました。柱や梁など建物の骨組みに使われる構造材の使用量に応じた住宅への補助条件は、これまでの「5㎡以上」に加え「10㎡以上」と、従来の一律的な基準から2段階制になりました。さらに、内装材も従来の一律基準から3段階制となり、補助上限額は17万円から51万円へと3倍に拡充されました。

私はこれまで本会議や委員会で、県産材の利用を広げるには、エンドユーザーの視点に立った制度が必要だと訴えてきました。

例えば、石川県では、木材の使用量に応じて補助額が段階的に増える仕組みで、私は「木材を多く使うほどメリットがある制度が需要を押し上げる」と発言してきました。木材の使用量が増え、山とまちをつなぐ政策があつてこそ、林業は持続可能になると考えるからです。奈良は吉野杉をはじめとする良質な木材の産地であり、世界最古の木造建築である法隆寺を守り伝えてきた「木の文化の地」です。この伝統と技術を次の世代へ確かにつないでいくためにも、県産材を暮らしの中で使う循環を広げる取り組みを着実に進めていきます。

|     | 構造材            | 内装材            |
|-----|----------------|----------------|
| 昨年度 | 一律 30万円        | 一律 17万円        |
| 今年度 | 2段階で<br>最大50万円 | 3段階で<br>最大51万円 |

※県産JAS認証材の場合

昨年度に比べ！  
構造材 66%増  
内装材 3倍

ご要望・相談は  
こちらから↓



永田ゆづるの“ゆづれない”  
チャンネル開設しました！



「いいね!」、「チャンネル登録」  
お願いします！  
チャンネルご視聴はコチラから▶



## 県政報告会のお知らせ

お気軽にご参加ください!!!

入場無料

永田ゆづるが  
声を聴く

■日時/令和8年6月6日(土) 14:00-15:00  
■場所/奈良商工会議所会館 5階 大ホール  
奈良市西大寺南町8-33  
大和西大寺駅南口より徒歩3分

少人数での座談会・県政報告も行っていますのでお気軽にお声がけください。

奈良県議会議員 永田ゆづる 奈良市登大路町30(県議会控室)

TEL:050-3696-1053/FAX:0742-90-1108

Mail : info@yuzurunagata.jp 永田 ゆづる 公式サイト <https://yuzurunagata.jp/>

